

資料3

- 第1回、第2回IGCJの振り返り
- IGCJの運営について



第1回、第2回IGCJの振り返り

いただいたご意見

- インターネットガバナンスを広い関係者で議論していく活動は重要
- 「場を作る」という視点で継続することが重要
- 運営問題にこそしっかり時間を割くべき
- IGCJのめざすところは？何がどう達成されれば成功なのか？
- (IGCJの)運営を考える会議が有っても良いのではないか。
- IGCJでの「インターネットガバナンス」のスコープは何と何か？
- 日本でマルチステークホルダーは誰？
- 利害関係の調整の場とするべきではない
- APriIGFやIGF-Japanとの関係はどうするのか？

IGCJの運営について (第2回資料の内容明確化)

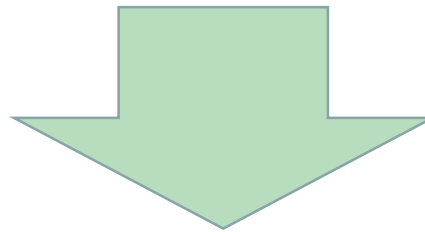
2014/10/24

第3回日本インターネットガバナンス会議

- インターネット諸課題の変化
 - 複雑化、グローバル化
 - 影響の範囲拡大と深刻化
 - 関係者の広がり、多様化
 - 政治的課題化
- 従来 of 枠組みを超える対応の必要性
 - 様々な(複数の)コミュニティに関連する対応
 - 従来 of 法規制や国際・政府間枠組み以上の対応
 - 米国中心体制からの脱皮への対応

◎幅広い関係者でこれに取り組む場が必要

- インターネットに関する課題を解決していく
- インターネットの円滑な運営に資する



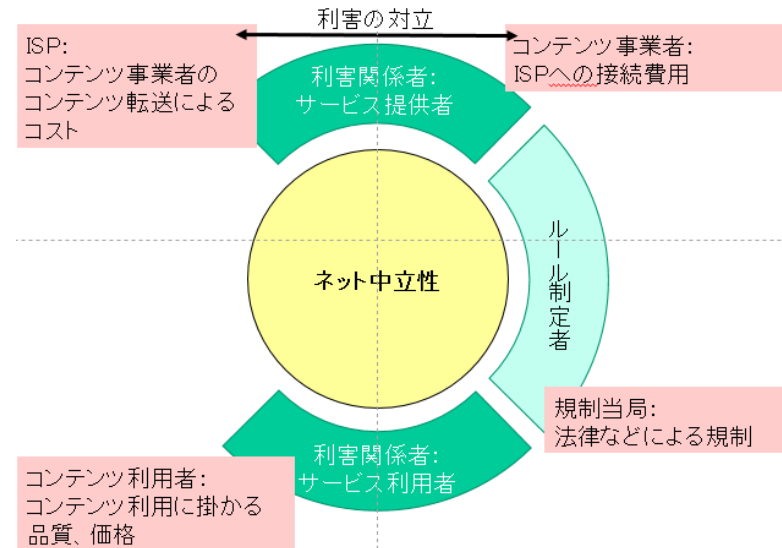
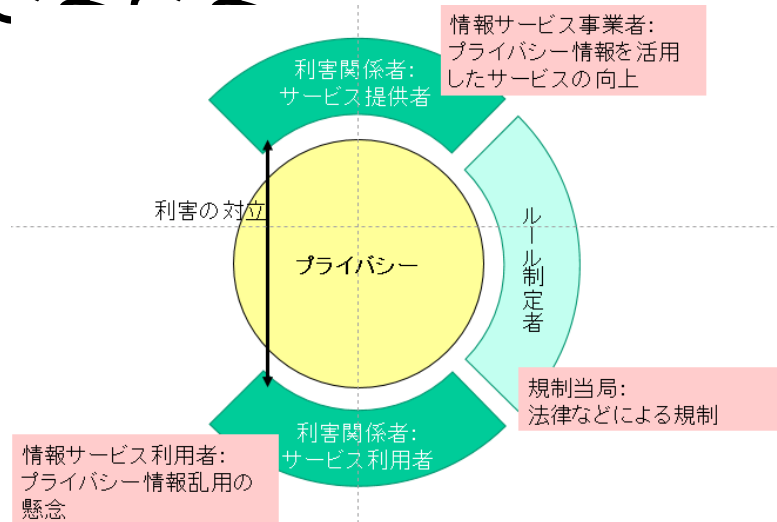
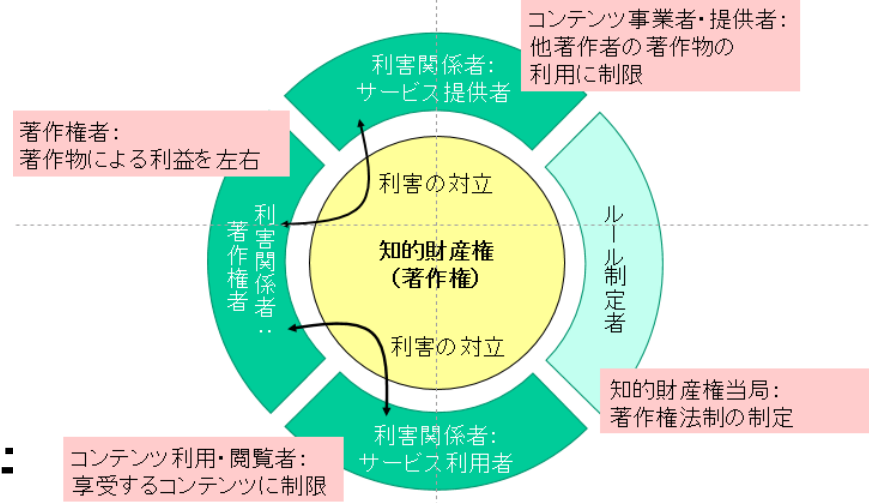
インターネットの健全な発展の原動力

インターネットの課題の一例

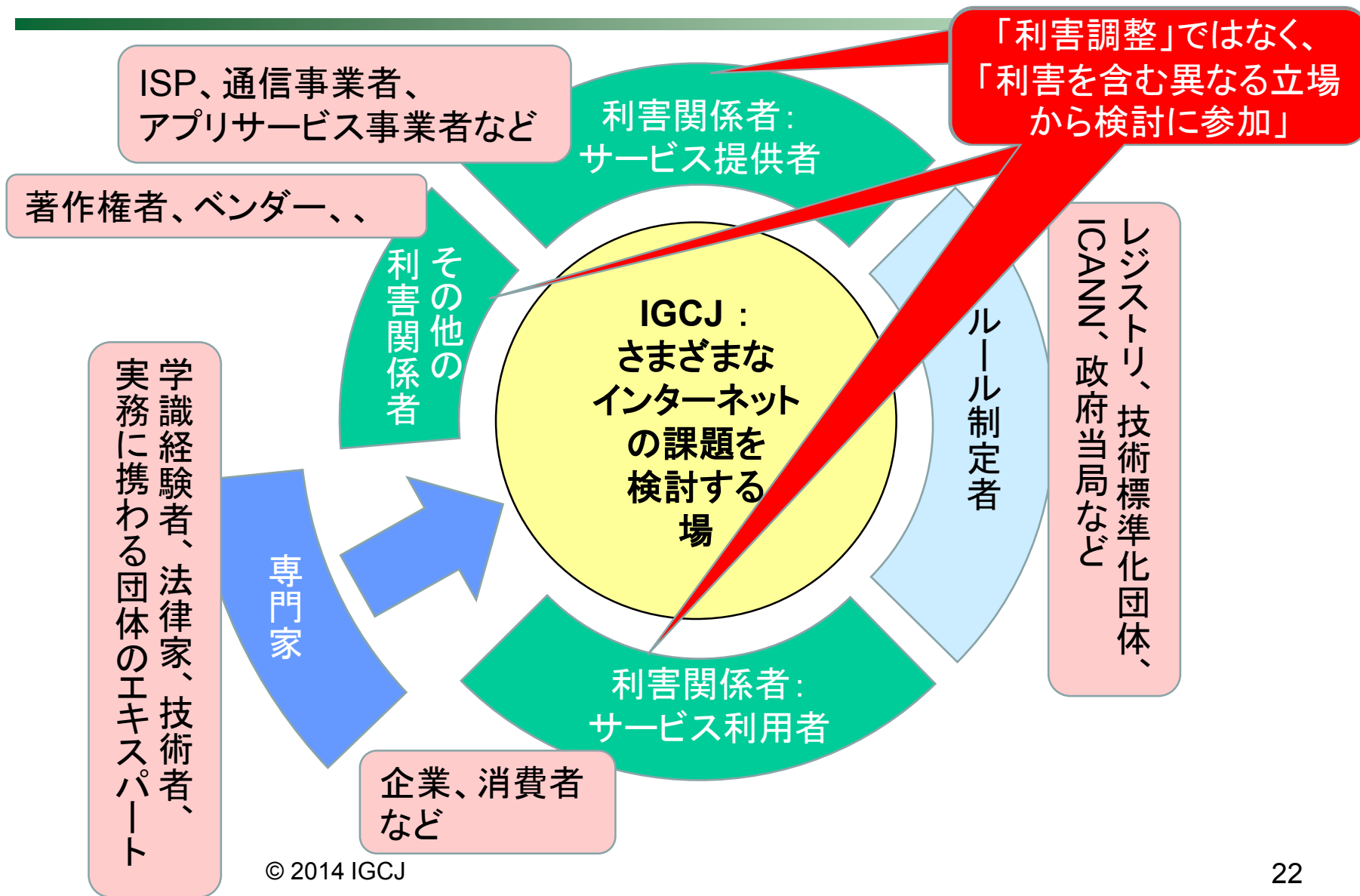
分野	課題	課題の具体例
体制	インターネットガバナンスの体制論	ICANN 及び各資源管理団体の在り方、NETmundial の体制確立、IGF の動向
	国家のIGに対する関与のあり方、 国家間情勢	拡大協力(Enhanced Cooperation)
技術	技術規格	技術規格策定に関するもの(例:ある国による一方的な誘導)
	セキュリティ技術	サイバー攻撃防御、ネット基盤脆弱性の回避、フィッシング対応、 ルーティングセキュリティの導入
	迷惑(Abuse)行為対策	迷惑メール対応
	モバイル	アクセシビリティ、セキュリティ
ネットワーク運営	運用のコーディネーション	NOGsが取り組む、インターネット全体の経路制御など協調運用
	相互接続	事業者間の接続料金精算、地域IX、途上国IXの設置
	資源管理	ドメイン名(ccTLD, gTLD)/IPアドレス/プロトコルパラメータ管理に関するポリシー、 IPv4アドレス枯渇
ネットワーク政策	ネット中立性	基盤プロバイダー vs. コンテンツプロバイダー(特に費用負担) 圧倒的多数の利用者 vs. 少数のヘビーユーザー 帯域の制約 vs. 利用者の自由
	インターネットアクセスに関する政策	僻地/途上国におけるインターネットアクセスの提供、ユニバーサルサービス
利用者	セキュリティ	モバイルを含む、不正アクセスによる資産の盗用、毀損
	オンラインアイデンティティ	アイデンティティの電子的盗用
	人権	児童ポルノ、表現の自由、通信の秘密など
	プライバシー	利用者のプライバシー侵害防止、越境データの国際的な保護、 サービス向上との兼ね合い
	政府機関による広範な監視	国防とプライバシーのバランス
コンテンツ	知的財産権(著作権)	規制 vs. 新ビジネスおよびユーザーの利便性との兼ね合い 権利者 vs. サービス提供者およびユーザーの便益
振興	教育	
	経済成長・持続的開発	
	途上国支援	

インターネットの課題の特徴

- 多岐に渡りそれぞれ専門的
 - 基盤技術、アプリ技術、利用ルール、各種法制
- 課題ごとに利害関係者：さまざま



課題の検討に関わる方々



IGCJが進めること

- インターネットの諸課題を
 - 幅広い関係者で
 - 共有し、議論を積み上げ
 - 関係者間での共通認識を醸成し
 - 充実した検討を行う
-
- その先に、IGCJとしての意見集約を目指す

まず、
幅広い関係者を呼び込む
お互いの理解を深める
信頼関係の醸成
などを通じて
「場の形成」を最優先

「場の形成」に必要なと思われること
など、お聞かせ下さい！

© 2014 IGCJ

初期段階でも集約できる場合
それを妨げないが、あくまで場として
充実し、議論のベースができた上で
目指す目標

【補足説明】

- 網掛け部分に関しては、場の形成、充実が整った後に検討して行きます。

[トップページ](#) > [インターネットガバナンス](#)

日本インターネットガバナンス会議(IGCJ)

日本インターネットガバナンス会議(IGCJ)とは

JPNICが事務局となり、以下を目的とし、「日本インターネットガバナンス会議(英語名: Internet Governance Conference Japan、略称: IGCJ)」を2014年6月に発足することになりました。

- a. インターネットガバナンスに関して、適切な状況認識の上で充実した検討ができる基盤を日本国内に構築する。

これらの目的達成のため、次のような活動を行います。ミーティングは、基本的に2ヶ月に一度の頻度で実施する予定です。

1. メーリングリストによる相互の情報交換と議論
2. ミーティング開催による相互の情報交換と議論

6. その他、この会議の目的を達成するために必要な活動

この趣旨に賛同する方は、どなたでもご自由に会議にご参加いただけます。ま
い。

「充実した検討」

- 議論を積み上げるベース
 - 理解・認識を広く関係者で共有
 - 言葉遣いを共有・共通語の醸成
- 事を前に進める・積み上げられる議論
 - 継続的に
 - 数多く
 - 記録を残しながら

「充実した検討」に
必要だと思われることなど、
お聞かせ下さい！

IGCJの構成

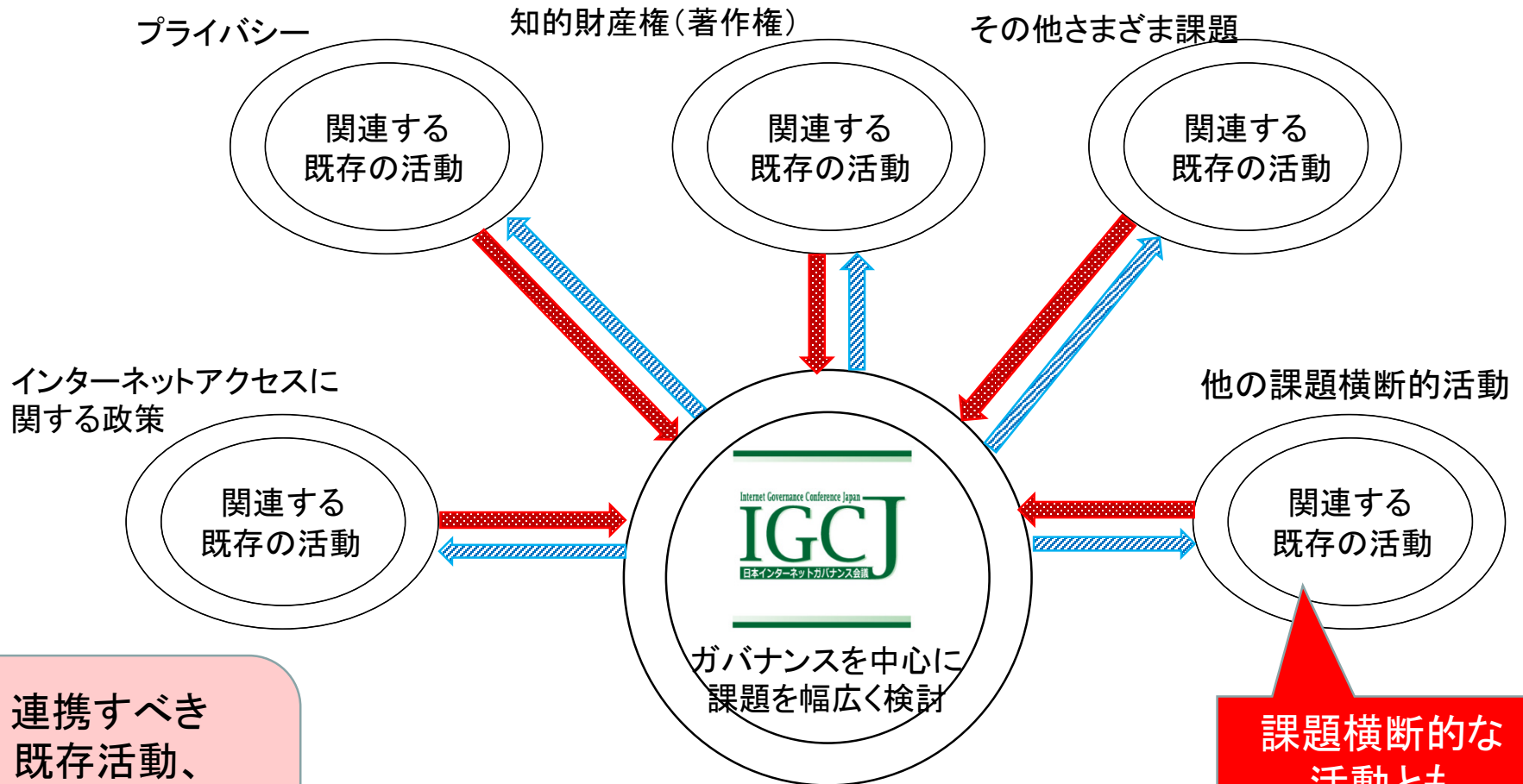
- IGCJ
 - 課題や情報を共有し、議論する場としての
会合
- WG
 - 個別の課題について詳細に検討する
小グループ(適宜設置)
- 事務局
 - JPNICが担当

JPNICが事務取り回しを
担当しますが、
今後、企画などに皆さんの
ご参画をお願いしたいです。

- 2、3か月に一度の定例会
 - アップデートとテーマセッション
 - ミーティングレポートの作成
- 必要であればアドホック会合
- メーリングリスト, Facebookページ
 - 日常的な議論や情報共有

この他、
運営の方法論に関して、
お気づきの点など、
お聞かせ下さい！

既存の活動との連携



連携すべき
 既存活動、
 連携における
 留意点など
 お聞かせ下さい！



- 幅広いインターネット関係者へのチャネル提供
- 活動への協力
- 「インターネット関係者」へのアウトリーチ
- 個別課題に対する知見や成果

課題横断的な
 活動とも
 連携して
 行きたいと
 考えています。

IGCJへのサポートのお願い

- サポーター
 - IGCJの趣旨に賛同する団体
 - 議論への参画や、広報活動などにご協力いただく
 - 団体についてはIGCJロゴをWebサイトに掲載

今回の議論などで、
IGCJの進め方がある程度
はっきりした時点で、
募集を開始しようと考えています。

サポーター制度に関して
改良点、懸念点などあれば、
お聞かせ下さい！

ディスカッションのテーマ(各20分)

- 1) 場の形成 と 検討充実に必要なこと
- 2) 検討範囲 と 運営方法論
- 3) 連携方法 と サポーター制度
- 4) その他

1) 場の形成と検討充実に必要なこと

- さまざまな関係者で議論の行うために、「場」に必要とされる要件は？
 - 考え方、方法論、働きかけ...
 - 皆さんにとって、議論しやすい「場」とは？
- 充実した検討を実現するために何が必要か？
 - 前提知識、議事進行の要領、道具立て...
 - 皆さんにとって何が必要か？

2) 検討範囲 と 運営方法論

- 検討範囲

- 「インターネットの課題」をもとに、

- 表に抜けているもの、IGCJでの議論に沿わないもの、分野分けの適切さ...

- 運営方法論

- フォーマット、考え方、道具立て、心がけ、頻度、記録...

3) 連携方法 と サポーター制度

- 連携方法

- 皆さんの所属団体・コミュニティにとって連携しやすい方法は？ IGCJに求めるものは？
- 連携先の推薦

- サポーター制度

- イメージ沸きますか？ もっと上手な方法は？

4) その他

- 気づいたことがあれば何なりと
 - 背景、ガバナンス全体像、目指すものや成果のイメージ...

次回IGCJ会合について

- 開催日時・場所：2014年11月20日(木)19:00～20:30
／富士ソフトアキバプラザ(秋葉原)
 - <https://internetweek.jp/access.html>
 - Internet Week 2014のサブプログラムとして開催(無料)
- 予定アジェンダ
 - IANA監督権限の移管について
 - IGFイスタンブール会議報告
 - ITU全権委員会会議報告
 - その他、ご提案お願いします

ICANNロサンゼルス会議の内容を報告する、**ICANN報告会**を前日の11月19日(水)16:15～18:45に同じくIWの1プログラムとして開催しますので、ぜひこちらもご参加ください！